小学校 第3学年 理科学習指導案 ~ 日光を集めよう~

1 「つなぎ教材」とする理由

光は様々な自然現象の中でもとりわけ身近である。児童生徒の関心を引きやすい分野であり、小学校でも中学校でも初期の段階で取り上げている。それは科学的な見方や考え方を身に付けさせていく上で、基礎的で重要な学習段階である。

しかし、一方で学習する学年の間隔が大きく離れているという現状がある。従って「つなぎ教材」を作成して授業に工夫を凝らし、児童の学習をより効果的に、より実感の伴ったものにしていく必要がある。

2 系統図

学年	単元名	指導内容
小学校 第 3 学年	光をあてよう	・光の進み方・光の反射・光を重ねたときの明るさとあたたかさ・虫眼鏡を使って光を集める
	日なたと日かげをくらべよう	・日なたと日かげの違い ・太陽光の当たり方と地面の温度の上昇の関係 ・太陽の動きとかげの動きの関係
中学校 第1学年	光の世界	・光の反射の性質 ・光が屈折して起こる現象 ・凸レンズの焦点と焦点距離

3 展開例

יו ותואלי (ביו ותואלי)	
学習活動	指導() 支援(・) 評価()
1 虫眼鏡でも光を集められること を知り、虫眼鏡の扱い方について 考える。	
	取り扱う上での注意事項を十分に指導する。
山田笠で 纸の上に	- 业を集めてユ トン

虫眼鏡で、紙の上に光を集めてみよう|

- 2 虫眼鏡で光を集めたときの明る さや温かさを調べる。
- ・日光を重ねて当てたり、日光を集めたりした ところは、より明るく、より温かくなること をまとめさせる。

虫めがねの持ちかたなどを工夫して、紙がこ げるように日光を集めることができる。

- ・日光の集まり方がわかりやすく見えるように 図のような黒塗りの工作用紙を与える。
- 3 虫眼鏡をのぞいたときの様子に ついて調べる。
- 虫眼鏡をのぞいた時の見え方の変化を考えさせる。
- ・中央で2色に分かれている色画用紙等を与える。
- 4 調べた結果について発表する。
- ・日光を集めたときの虫眼鏡と紙の距離を意識させる。

日光を虫眼鏡で集めたときと、のぞいたとき の見え方の変化について関係を考えることが できる。